

令和元年 地域児童福祉事業等調査結果の概況

目 次

調査の概要	1
-------	---

結果の概要

I 認可外保育施設利用世帯の状況

1 世帯の状況	3
2 施設の利用状況	4
3 入所にあたっての検討内容	8

用語の解説	11
-------	----

令和元年地域児童福祉事業等調査の結果は、厚生労働省ホームページに掲載しています。

アドレス (<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/25-20b.html>)

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、保育を中心とした児童福祉事業に対する市町村の取組などの実態を把握し、多様化した需要に的確に対応した児童福祉行政施策を推進するための基礎資料を得ることを目的とする。

調査は、市町村事業調査、認可外保育施設利用世帯調査及び認可外保育施設調査から構成され、それぞれ3年周期で調査を実施しており、令和元年は、認可外保育施設利用世帯調査を実施した。

2 調査の対象及び客体

児童福祉法に基づいて届出された全国の認可外保育施設（ベビーホテル及びその他の認可外保育施設）から、層化無作為に認可外保育施設を抽出し、その認可外保育施設を利用する世帯を客体とした。

(1) 調査客体数等

	調査対象 世帯数	回収世帯数	回収率	有効回答 世帯数
全体	11,291	8,269	73.2%	7,588
ベビーホテル	4,003	2,611	65.2%	2,253
その他の 認可外保育施設	7,288	5,658	77.6%	5,335

(2) 推計利用世帯数

施設の種類	推計利用世帯数	構成割合
総数	137,510	(100.0%)
ベビーホテル	34,483	(25.1%)
その他の認可外保育施設	103,027	(74.9%)

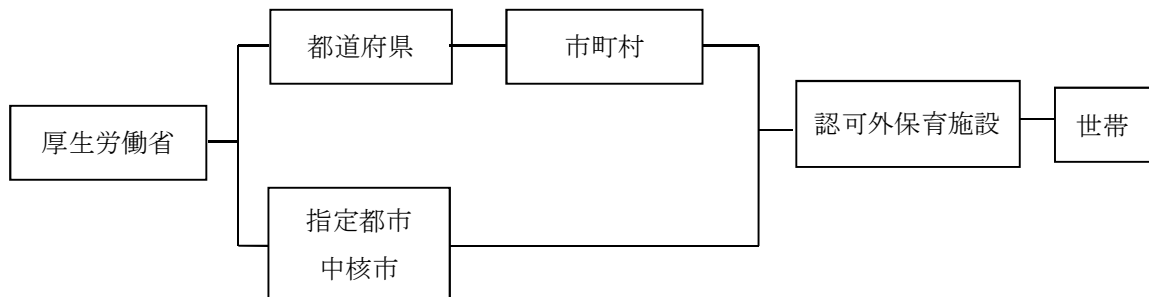
3 調査の期日

令和元年10月1日

4 調査事項

世帯の状況、利用時刻、月額利用料、施設を選択した理由 等

5 調査方法及び系統



(※) 認可外保育施設に対する指導監督権限を都道府県から市町村に委譲している場合は市町村を經由

6 結果の集計

結果の集計は、厚生労働省子ども家庭局で行った。

7 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

「-」：計数がない場合

「0.0」：比率が微少(0.05未満)の場合

(2) 計数の四捨五入により、内訳の合計が「総数」に合わない場合もある。

結果の概要

I 認可外保育施設利用世帯の状況

1 世帯の状況

(1) 世帯構造

世帯構造をみると、「両親と子の世帯」が最も多く、「ベビーホテル」で82.6%、「その他の認可外保育施設」で85.3%となっている。(表1)

表1 施設の類型別にみた利用世帯の世帯構造

	ベビーホテル	その他の認可外保育施設
総数	100.0%	100.0%
両親と子の世帯	82.6%	85.3%
三世帯世帯	7.0%	9.7%
母子世帯	9.5%	4.2%
父子世帯	0.1%	0.2%
その他の世帯	0.8%	0.6%

(2) 父母の就業状況

父母の就業状況をみると、「ベビーホテル」は、父「常勤」が82.1%、母「常勤」が50.7%と最も多い。「その他の認可外保育施設」は、父「常勤」が85.2%、母「常勤」が53.0%と最も多い。(表2)

表2 施設の類型別にみた父母の就業状況

	父		母	
	ベビーホテル	その他の認可外保育施設	ベビーホテル	その他の認可外保育施設
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
常勤	82.1%	85.2%	50.7%	53.0%
非常勤	1.4%	0.6%	17.4%	21.5%
自営業・家業	14.7%	13.0%	13.5%	8.8%
内職	—	0.0%	0.4%	0.7%
無職	0.6%	0.6%	13.3%	14.9%
学生	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%
その他	1.0%	0.4%	4.0%	0.5%
不詳	0.2%	0.2%	0.5%	0.3%

2 施設の利用状況

(1) 入所児童の年齢

施設の類型別に入所児童の年齢をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」を利用している児童はともに「2歳」の利用率が最も高く、次いで「ベビーホテル」は「1歳」の割合が高く、「その他の認可外保育施設」では「3歳」の割合が高い。

(表3)

表3 施設の類型別にみた入所児童の年齢

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不詳
ベビーホテル	5.5%	19.0%	21.6%	18.9%	13.8%	10.8%	6.2%	4.2%
その他の認可外保育施設	3.6%	18.3%	22.2%	19.2%	14.0%	11.6%	7.3%	3.9%

(2) 入所した時の児童の年齢

入所児童の入所した時の年齢をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」を利用している児童はともに「1歳」の時から施設を利用している割合が最も高く、次いで「0歳」の割合が高い。(表4)

表4 施設の類型別にみた入所児童の年齢と入所した時の年齢

入所児童の現在の年齢	入所した時の年齢								
	総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不詳
ベビーホテル									
総数	100.0%	22.6%	32.8%	21.8%	10.8%	3.1%	1.0%	0.1%	7.7%
0歳	100.0%	97.3%	-	-	-	-	-	-	2.7%
1歳	100.0%	44.1%	53.5%	-	-	-	-	-	2.4%
2歳	100.0%	13.7%	52.8%	26.3%	-	-	-	-	7.2%
3歳	100.0%	12.5%	27.2%	38.1%	19.6%	-	-	-	2.5%
4歳	100.0%	11.7%	23.7%	30.4%	21.8%	8.8%	-	-	3.6%
5歳	100.0%	12.3%	13.3%	28.6%	25.2%	11.6%	6.3%	-	2.7%
6歳	100.0%	9.6%	22.0%	27.0%	21.2%	10.6%	5.5%	2.1%	2.0%
不詳	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%
その他の認可外保育施設									
総数	100.0%	24.2%	37.3%	17.8%	11.9%	1.9%	0.6%	0.1%	6.2%
0歳	100.0%	98.7%	-	-	-	-	-	-	1.3%
1歳	100.0%	41.3%	57.6%	-	-	-	-	-	1.1%
2歳	100.0%	23.2%	51.8%	21.1%	-	-	-	-	3.9%
3歳	100.0%	16.9%	36.9%	30.1%	14.7%	-	-	-	1.3%
4歳	100.0%	15.0%	24.4%	23.5%	28.1%	5.2%	-	-	3.8%
5歳	100.0%	14.3%	25.0%	22.4%	27.4%	6.2%	2.1%	-	2.5%
6歳	100.0%	12.8%	25.9%	20.4%	26.3%	6.6%	5.0%	0.9%	2.2%
不詳	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	100.0%

(3) 利用開始と終了時刻

施設を利用している世帯における施設の利用開始・終了時刻をみると、「ベビーホテル」は「9:00～9:59」に利用を開始し、「17:01～18:00」に利用を終了する割合が高く、「その他の認可外保育施設」は「8:00～8:59」に利用を開始し、「17:01～18:00」に利用を終了する割合が高い。(表5)

表5 施設の類型別にみた利用開始・終了時刻

利用終了時刻	施設利用開始時刻					
	総数	～7:59	8:00～8:59	9:00～9:59	10:00～	不詳
ベビーホテル						
総数	100.0%	7.9%	39.0%	39.2%	11.8%	2.1%
～15:00	14.8%	0.1%	1.1%	6.8%	6.8%	—
15:01～16:00	7.2%	0.4%	1.7%	4.4%	0.7%	—
16:01～17:00	30.7%	1.1%	9.9%	19.1%	0.6%	—
17:01～18:00	31.2%	3.6%	19.5%	6.4%	1.6%	—
18:01～19:00	10.2%	2.3%	5.7%	1.8%	0.4%	—
19:01～	3.9%	0.3%	1.1%	0.8%	1.7%	—
不詳	2.1%	—	—	—	—	2.1%
その他の認可外保育施設						
総数	100.0%	13.9%	45.4%	35.6%	2.6%	2.6%
～15:00	16.6%	0.3%	3.1%	11.8%	1.3%	—
15:01～16:00	10.8%	0.5%	4.1%	5.7%	0.4%	—
16:01～17:00	23.4%	2.1%	12.1%	8.7%	0.4%	—
17:01～18:00	34.8%	6.9%	20.0%	7.5%	0.3%	—
18:01～19:00	10.9%	3.7%	5.6%	1.5%	0.1%	—
19:01～	0.9%	0.4%	0.3%	0.2%	0.0%	—
不詳	2.6%	—	—	0.0%	—	2.6%

(4) 月額利用料

1世帯あたりの月額利用料(令和元年9月)を利用児童数別にみると、児童1人の世帯では、「ベビーホテル」では「7万円以上」が最も多く、次いで「3万円以上4万円未満」となり、「その他の認可外保育施設」では、「3万円以上4万円未満」が最も多く、次いで「7万円以上」となっている。児童2人の世帯では、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」ともに「7万円以上」が最も多く、次いで「6万円以上7万円未満」となっている。(表6-1、表6-2)

表6-1 施設の類型、利用児童数別にみた1世帯あたり月額利用料(児童1人の世帯)

	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 6万円未満	6万円以上 7万円未満	7万円以上
ベビーホテル	3.2%	4.1%	8.0%	14.8%	13.0%	8.5%	7.0%	41.6%
その他の認可外保育施設	5.2%	5.6%	13.5%	19.7%	15.0%	14.8%	10.9%	15.2%

表6-2 施設の類型、利用児童数別にみた1世帯あたり月額利用料（児童2人の世帯）

	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 6万円未満	6万円以上 7万円未満	7万円以上
ベビーホテル	2.7%	0.5%	1.5%	3.2%	2.3%	4.8%	7.0%	78.1%
その他の 認可外保育施設	2.4%	1.3%	2.5%	4.2%	7.0%	9.6%	13.0%	60.0%

※月額利用料不詳を除いて割合を算出している。

また、食事・おむつ代等の毎月の実費徴収額をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」ともに「1万円未満」が最も多い。（表7）

表7 施設の類型別にみた毎月の実費徴収額

	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上
ベビーホテル	48.2%	24.3%	12.8%	14.7%
その他の 認可外保育施設	67.5%	15.8%	5.8%	10.9%

※実費徴収額不詳を除いて割合を算出している。

(5) 世帯の年収と月額利用料

世帯の年収（平成 30 年）と月額利用料（令和元年 9 月）をみると、世帯の年収は「ベビーホテル」では「1,000 万円以上 1,500 万円未満」の割合が最も高く、次いで「2,000 万円以上」となり、「その他の認可外保育施設」では「600 万円以上 800 万円未満」の割合が最も高く、次いで「400 万円以上 600 万円未満」となっている。また、年収が高くなるほど、月額利用料が高くなっている。（表 8）

表 8 施設の類型別にみた
世帯の年収（平成 30 年）と月額利用料（令和元年 9 月）の状況

世帯の年収	月額利用料									
	総数	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 6万円未満	6万円以上 7万円未満	7万円以上	不詳
ベビーホテル										
総数	100.0%(100.0%)	2.8%	3.2%	6.4%	12.0%	10.5%	7.2%	6.3%	41.1%	10.5%
200万円未満	100.0%(5.5%)	1.5%	1.3%	8.2%	22.8%	10.5%	10.3%	11.4%	11.0%	22.9%
200万円以上400万円未満	100.0%(10.0%)	3.5%	7.4%	11.5%	23.8%	13.0%	12.6%	6.4%	12.5%	9.2%
400万円以上600万円未満	100.0%(11.8%)	8.3%	5.5%	10.7%	26.2%	12.7%	7.3%	4.3%	17.0%	7.9%
600万円以上800万円未満	100.0%(13.1%)	6.5%	5.3%	18.9%	18.1%	9.1%	8.1%	5.2%	19.8%	9.1%
800万円以上1,000万円未満	100.0%(11.0%)	0.6%	2.3%	4.8%	11.9%	13.6%	6.7%	7.2%	43.9%	9.1%
1,000万円以上1,500万円未満	100.0%(16.7%)	0.3%	3.3%	2.1%	6.2%	14.7%	6.7%	7.3%	47.3%	11.9%
1,500万円以上2,000万円未満	100.0%(13.9%)	1.2%	0.9%	0.1%	1.1%	4.9%	6.1%	4.4%	73.9%	7.3%
2,000万円以上	100.0%(15.2%)	0.7%	0.7%	1.0%	1.0%	6.8%	2.1%	7.4%	68.9%	11.4%
不詳	100.0%(2.8%)	5.7%	1.8%	1.2%	8.7%	9.3%	14.3%	2.0%	41.4%	15.7%
その他の認可外保育施設										
総数	100.0%(100.0%)	4.3%	4.5%	10.7%	15.7%	12.4%	12.5%	9.9%	19.0%	11.1%
200万円未満	100.0%(3.2%)	6.7%	7.5%	16.5%	17.3%	12.4%	13.5%	5.7%	4.8%	15.7%
200万円以上400万円未満	100.0%(11.5%)	13.5%	3.9%	13.7%	18.2%	13.5%	11.9%	5.2%	7.0%	13.2%
400万円以上600万円未満	100.0%(19.8%)	3.6%	5.6%	14.8%	20.3%	15.8%	10.3%	6.7%	11.9%	10.8%
600万円以上800万円未満	100.0%(21.9%)	6.3%	4.5%	11.1%	19.2%	14.1%	12.7%	8.5%	11.6%	11.9%
800万円以上1,000万円未満	100.0%(15.6%)	1.1%	3.3%	13.4%	14.1%	12.2%	13.2%	14.0%	21.3%	7.5%
1,000万円以上1,500万円未満	100.0%(16.1%)	1.1%	7.0%	4.8%	10.8%	9.4%	16.6%	14.6%	28.0%	7.6%
1,500万円以上2,000万円未満	100.0%(5.2%)	1.7%	-	0.6%	8.0%	7.9%	13.8%	12.7%	51.7%	3.8%
2,000万円以上	100.0%(4.3%)	0.0%	0.2%	4.0%	3.6%	5.2%	6.9%	12.5%	48.8%	18.7%
不詳	100.0%(2.5%)	0.3%	0.6%	5.8%	12.8%	6.1%	5.8%	8.6%	22.6%	37.4%

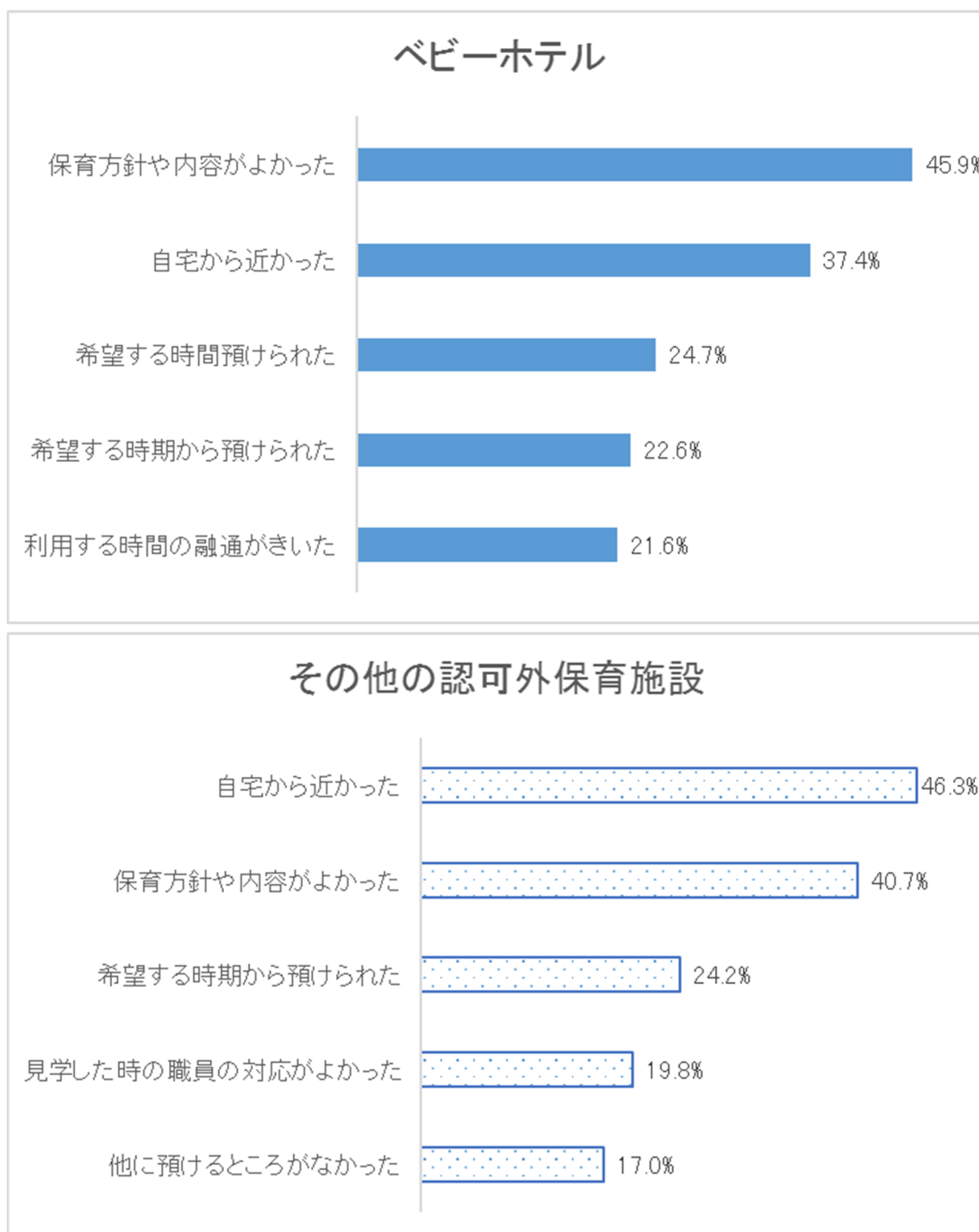
※ () は世帯収入の「総数」に対する各収入区分の割合。

3 入所にあたっての検討内容

(1) 施設を選択した理由

現在利用している施設を選択した理由をみると、「ベビーホテル」では、「保育方針や内容がよかった」が45.9%、「自宅から近かった」が37.4%と多く、「その他の認可外保育施設」では、「自宅から近かった」が46.3%、「保育方針や内容がよかった」が40.7%と多くなっている。(図1)

図1 施設の類型別にみた現在利用している施設を選択した理由（3つまで回答／上位5つ）



(2) 認可保育所等への入所の検討

認可保育所等への入所の検討状況についてみると、「認可保育所等への入所を検討しなかった」世帯は、「ベビーホテル」で 35.9%、「その他の認可外保育施設」で 38.1%となっている。

また、「認可保育所等への入所を検討したが、認可保育所等に入所しなかった」世帯は、「ベビーホテル」で 64.1%、「その他の認可外保育施設」で 61.9%であった。その理由をみると、「ベビーホテル」は「認可保育所等に入りたかったが、空きがなかった」が 39.2%と最も多く、次いで「認可保育所等に入りたかったが、預けたい時期に入れなかった」が 16.3%となっている。

「その他の認可外保育施設」も「認可保育所等に入りたかったが、空きがなかった」が 36.9%と最も多く、次いで「認可保育所等に入りたかったが、預けたい時期に入れなかった」が 16.4%となっている。(表 9)

表 9 施設の類型別にみた認可保育所等への入所検討状況（3つまで回答）

	ベビーホテル	その他の 認可外保育施設
総数	100.0%	100.0%
認可保育所等への入所を検討しなかった	35.9%	38.1%
認可保育所等への入所を検討したが、認可保育所等に入所しなかった	64.1% (100.0%)	61.9% (100.0%)
認可保育所等の場所、自宅又は職場から認可保育所等までの距離が希望に 合わなかった	7.0% (10.9%)	6.8% (10.9%)
認可保育所等の保育時間が希望に合わなかった	12.2% (19.0%)	9.0% (14.5%)
認可保育所等の保育の方針などが合わなかった	9.2% (14.4%)	6.0% (9.7%)
認可保育所等の利用料(保育料)が現在の施設より高かった	1.8% (2.9%)	3.6% (5.9%)
認可保育所等に入りたかったが、空きがなかった	39.2% (61.1%)	36.9% (59.7%)
認可保育所等に入りたかったが、預けたい時期に入れなかった	16.3% (25.5%)	16.4% (26.4%)
認可保育所等に入りたかったが、預かってもらえない年齢だった	1.9% (3.0%)	1.6% (2.7%)
認可保育所等に入りたかったが、共働きなどの親の入所要件を満たしていな かった	7.4% (11.5%)	6.6% (10.7%)
認可保育所等に特に問題はなかったが、この施設のほうがよかった	11.4% (17.8%)	11.6% (18.8%)
その他	4.6% (7.2%)	5.5% (8.8%)

※ () は、「認可保育所等への入所を検討したが、認可保育所等に入所しなかった」を 100 とした場合の割合。

(3) 施設を選ぶための情報の入手先

施設を選ぶための情報の入手先をみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」とともに「市区町村・公共施設（窓口・広報誌・パンフレット・HP等）」が最も多く、次いで「近所の人や友人、知人（いわゆる口コミ）」が多くなっている。（表10）

表10 施設の類型別にみた施設を選ぶための情報の入手先（複数回答）

	ベビーホテル	その他の認可外保育施設
特に情報は必要なかった	1.8%	3.3%
市区町村・公共施設 （窓口・広報誌・パンフレット・HP等）	57.2%	59.8%
認可保育所等	13.0%	14.6%
認可外保育施設	25.6%	22.9%
職場	5.7%	5.7%
育児関連雑誌・ インターネットの子育てサイト	34.7%	28.7%
電話帳	0.2%	0.2%
近所の人や友人、知人 （いわゆる口コミ）	41.7%	41.5%
その他	10.5%	9.2%

(4) 施設を選ぶために必要な情報

施設を選ぶために必要な情報を十分に得られたかどうかをみると、「ベビーホテル」「その他の認可外保育施設」とともに、6割以上が情報を「十分得られた」となっている。（表11）

表11 施設の類型別にみた認可外保育施設を利用している世帯は、認可保育所等と認可外保育施設の情報を十分に得られたか

	ベビーホテル		その他の認可外保育施設	
	十分得られた	不足していた	十分得られた	不足していた
認可保育所等を選ぶために 必要な情報は得られたか	66.9%	33.1%	66.8%	33.2%
認可外保育施設を選ぶために 必要な情報は得られたか	70.5%	29.5%	70.2%	29.8%

用語の解説

1 「認可外保育施設」

都道府県知事等の認可を受けていないが、認可保育所等と同様の業務を目的とする施設。

(1) 「ベビーホテル」

次のいずれかを常時運営している施設。

ア：夜8時以降の保育

イ：宿泊を伴う保育

ウ：利用児童のうち一時預かりの児童が半数以上

(2) 「その他の認可外保育施設」

事業所内保育施設、ベビーホテル及び認可外の居宅訪問型保育事業（いわゆる「ベビーシッター事業者」）以外の認可外保育施設。

2 「認可保育所等」

認可保育所等とは、以下のいずれかの施設・事業を指す。

ア：都道府県（政令指定都市、中核市）が定めた認可基準を満たし、認可を受けている保育所、認定こども園。

イ：市区町村が定めた認可基準を満たし、認可を受けている地域型保育事業（小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業）。

3 「世帯」

調査日現在、住居と生計（日常生活を営むための収入と支出をいう）を共にしている人々の集団をいう（施設を利用している児童と同居している者を含み、同居していない者は除いたもの）。

4 「世帯構造」

施設を利用している児童のいる世帯の世帯構造は、次の分類による。ただし、単身赴任等で長期（概ね3月以上）にわたって不在の者は含まれない。

(1) 両親と子の世帯

父母及び子で構成する世帯

(2) 三世代世帯

父母又はそのいずれか、祖父母又はそのいずれか及び子で構成する世帯

(3) 母子世帯

母及び子で構成する世帯

(4) 父子世帯

父及び子で構成する世帯

(5) その他の世帯

(1) ～ (4) 以外の世帯

5 「月額利用料」

施設を利用する保護者が、受ける保育サービスの対価として、施設に支払った令和元年9月分の料金の総額をいう（一時的に払う入会金やおむつなどに係る費用を除いたもの）。